

ランク	項目名	説明	見方、読み方	単位	最小値	最大値
髪ランク	髪ランク(A～E 評価)	後頭部・頭頂部の画像から頭髮・頭皮の状態を測定し、総合的な髪指数として評価したランク値です。	髪総合点により算出しています。 A: 平均より良い B: 平均よりやや良い C: 平均 D: 平均よりやや良くない E: 平均より良くない	-	A	E
	つや	画像から髪をつやを数値化したものです。	70％程度が平均で、数値が高いほど、髪につやがあります。	％	0	100
	うねり	画像から髪のおねりを数値化したものです。	70％程度が平均で、数値が高いほど、髪のおねりが少ないです。	％	0	100
	バサつきダメージ	画像から髪のパサつきを数値化したものです。	70％程度が平均で、数値が高いほど、髪のパサつきダメージが少ないです。	％	0	100
	髪総合点	上記3項目(つや、うねり、バサつきダメージ)の平均点です。		点	0	100
	白髪・抜け毛リスク	将来の抜け毛や白髪になるリスクを高さを点数化したものです。	平均は60点で、点数が高いほど、白髪や抜け毛が発生するリスクが高いです。	点	0	100
肌ランク	うねりモリスク	将来のおねり毛になるリスクを高さを点数化したものです。	平均は60点で、点数が高いほど、うねり毛が発生するリスクが高いです。	点	0	100
	肌ランク(A～E 評価)	顔の画像から肌のキメや水分など14種類の項目を測定し、総合的な肌指数として評価したランク値です。	肌指数にてランクを算出しています。 A: 95～100 B: 85～94 C: 75～84 D: 65～74 E: 1～64	-	A	E
	肌年齢	顔の画像からさまざまな要素を分析して見た目年齢を推定し、算出したものです。		歳	1	100
	肌指数	下記のしみからニキビまでの項目の点数を平均したものです。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	しみ	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	しわ	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	キメ	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	油分	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	赤み	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	目袋	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	毛穴	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	水分	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	上瞼のたるみ	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	下瞼のたるみ	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	ハリ	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	ツヤ	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	くま	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
	ニキビ	AIによる画像解析をベースに年代別の平均スコアと比較した相対評価です。	80点程度が平均で、点数が高いほど肌の状態が良いです。	点	1	100
視覚 ランク	視覚ランク(A～E 評価)	目の画像から、目の遠視・近視に関する推定を行い、指数として評価したランク値です。	評価用指数にてランクを算出しています。 A: 0～2.00 B: 2.00超～4.00 C: 4.00超～6.00 D: 6.00超～10.00 E: 10.00超～30.00	-	A	E
脳ランク	脳ランク (A～E 評価)	記憶や計算の設問・回答を画面に表示し、そのときの視線の動きを解析することで脳の健康度を評価したランク値です。	脳の健康度総合点にてランクを算出しています。 A: 73.25～100 B: 65.25～73.25未満 C: 58.60～65.25未満 D: 43.25～58.60未満 E: 0～43.25未満	-	A	E
	脳の健康度 総合スコア	記憶や計算の設問・回答を画面に表示し、そのときの視線の動きを解析することで脳の健康度を評価した総合点です。	60点程度が平均で、点数が高いほど、脳の健康度が高いです。	点	0	100
歯ランク	歯ランク(A～E 評価)	歯の画像から歯の色や歯並びの状態を測定し、歯の美しさに関する指数として評価したランク値です。	美年齢より美歯年齢の差でランクを算出しています。 A: 10歳以上若い B: 4～9歳以上若い C: 0～3歳以上若いまたは老いている D: 4～9歳以上老いている E: 10歳以上老いている	-	A	E
	美歯年齢	歯の画像から歯の色や歯並びの状態を測定した、歯の美しさに関する指数(美歯年齢)です。		歳	0	100
筋骨格 ランク	筋骨格ランク(A～E 評価)	手のひらから流した電流の電気抵抗値を測って体組成を推定し、身長・体重の情報を合わせて筋骨格指数として評価したランク値です。	筋肉量判定にてランクを算出しています。 A: 平均より良い B: 平均よりやや良い C: 平均 D: 平均よりやや良くない E: 平均より良くない	-	A	E
	身長	汎用センサーによって計測した身長です。	90cm以下の方は表示されません。	cm	90.0	249.9
	体重	体重計により計測した体重です。		kg	2.0	200.0
	握力推定値	腕の筋肉量をもとに、右左の強いほうの握力値を推定したものです。		kg	3.0	100.0
	体内年齢	体内年齢は、体組成と基礎代謝量の年齢傾向から、どの年齢に近いかを表しています。 厚生労働省策定「日本人の食事摂取基準」の「体重1kgあたりの基礎代謝量基準値」に基づき、独自の研究から導き出した年齢傾向から算出しています。 体重1kgあたりの基礎代謝量基準値は、20代～40代にかけて徐々に減少し、50代を超えるとはほぼ横ばい傾向にあります。同じ体重でも体組成により、体内年齢が変わります。筋肉量が多く、基礎代謝量が多く、30代の体重1kgあたりの基礎代謝量基準値が同じ場合には、体内年齢も30代となります。	17才以下の方は表示されません。	歳	18	90
	体脂肪率	体内に蓄積された脂肪のことを体脂肪といいます。 体重に占める体脂肪の割合を体脂肪率といい、体脂肪率(％)＝脂肪量(kg)÷体重(kg)×100で表されます。		％	3.0	75.0
	脂肪量	脂肪だけの重さです。		kg	-	-
	除脂肪量	脂肪以外の組織(筋肉、水分、骨など)の重さです。		kg	-	-
	筋肉量	姿勢を保ったり心臓を動かしたりしている、筋肉組織の重さです。		kg	-	-
	筋肉量判定	身長に対してどのくらい筋肉量があるかを計算したものです。「-4」から「4」までの9段階で表示され、値が大きいほど身長に対する筋肉量が多いことを示します。	判定は下記の通りです。 少なめ:「-4」～「-2」 平均的:「-1」～「1」 多め:「2」～「4」 17才以下の方は表示されません。	-	-4	4
	筋肉率	体重に対する筋肉量の割合です。		％	-	-
	体水分量	体水分の重さです。 体水分とは、体内に含まれる水分の事で、血液、リンパ液などの細胞外液や細胞内液などをいいます。		kg	-	-
	体水分率	体重に対する体水分量の割合です。	体脂肪率が適正範囲にある人の体水分率は、男性が約55～65％、女性が約45～60％とされています。	％	-	-
	推定骨量	推定骨量は、除脂肪量(脂肪以外の組織)との相関関係をもとに統計的に推定した値です。		kg	0.3	7.0
	基礎代謝量	基礎代謝量は「生きていくために1日に最低限必要なエネルギー」のことで、安静であるときに、呼吸器・循環器系や神経系、肝臓や腎臓などの臓器がわずかに活動している状態の時に消費するエネルギー量です。	17才以下の方は表示されません。	kcal	-	-
	内臓脂肪レベル	腹腔内の内臓の隙間に付く脂肪の蓄積度合いです。	内臓脂肪レベルの判定基準は下記の通りです。 標準: 9.5以下 やや過剰: 10.0～14.5 過剰: 15.0以上 17才以下の方は表示されません。	レベル	1	59
	BMI	BMIは体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)で算出したものです。	標準範囲:18.5以上～25未満 BMIは18.5以上～25未満が標準範囲とされ、その範囲より大きすぎても小さすぎても病気にかかりやすくなるとされています。 ※肥満とは、脂肪が余剰に蓄積した状態のことを言いますので、BMIが高くてても筋肉量が多く、体脂肪率が標準以下であれば、肥満ではありません。	-	-	-
	標準体重	BMI22としたときの体重です。	17才以下の方は表示されません。	kg	-	-
	肥満度	測定した体重が標準体重に対してどのくらい多いか少ないかを比率で表した指数です。	17才以下の方は表示されません。	％	-	-
心血管 ランク	心血管ランク(A～E 評価)	指先から脈拍や血管弾力性などを測定し、血管年齢指標として評価したランク値です。	血管点数にてランクを算出しています。 A: 80～100 B: 60～79 C: 40～59 D: 20～39 E: 0～19	-	A	E
	血管年齢	動脈の血流量を赤外光センサーにより測定し、血管の膨張率や拡張速度、脈拍をもとに算出しています。		歳	1	100
	血管点数	動脈の血流量を赤外光センサーにより測定し、血管の膨張率や拡張速度をもとに算出したものです。脈拍をつかて補正もかけています。	平均は50点で、点数が高いほど血管年齢が若いです。	点	0	100
	脈拍	1分間当たりの脈拍数です。		回	1	200
全体	カラダ測定年齢	カラダ測定ボードで測定した情報を元に、統計的に判定を行った、カラダの状態の目安となる年齢指標です。		歳	-	-